

青森市子ども会議の 委員を募集します

子育て支援課 (☎017-734-5320)

いろいろなスポットを調査しています。
詳細は、右記の二次元コードからご覧ください



青森市子ども会議公式Instagram
アカウント名@aomori.kodomokaigi



令和3年度 第1回青森市子ども会議

「青森市子ども会議」では、将来を担う子どもたちが、まちづくりなどについて主体的に考え、イベントの企画や市長への提案を行っています。

まちづくりに参加したい、仲間と協力しながら何かをやってみたいというかたは、ぜひご参加ください。

活動日・活動時間

4月以降、土・日曜日を中心に年14回程度を予定（1回3時間程度）

活動場所▶青森市役所会議室、総合福祉センターなど

対象

市内に在住または通勤・通学している、令和4年4月1日現在の年齢が10歳以上18歳未満のかた（高校在学中は18歳以上でも可）

募集人数▶30人程度

★子どもサポーターも募集します★

子ども会議委員の話合いや活動の相談に乗ったり、助言したりしながら、主体的な力を引き出すよう、子どもたちをサポートします。

活動日・活動時間▶子ども会議と同じ

対象

市内に在住または通勤・通学している、18歳以上30歳未満のかた（高校生を除く）／子どもの意見や主体的な活動を尊重できるかた／子ども会議の活動に参加できるかた

募集人数▶2人程度

応募方法・・・委員・サポーターとも、4月15日(金)必着で、申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、Eメールまたは直接、子育て支援課へ
※申込書は、子育て支援課で配布しているほか、市ホームページにも掲載。

応募先・・・〒030-0801 新町一丁目3-7
青森市役所子育て支援課 (F)017-763-5678、
☒kosodate-shien@city.aomori.aomori.jp

子育て世帯への臨時特別給付金(支援給付金)

18歳以下の子どもがいる世帯へ支給する臨時特別給付金について、離婚等により、現在児童を養育しているものの、給付金を受け取っていないかたに支援給付金を支給します。支給には申請が必要です。申請方法等、詳細は市ホームページをご覧ください。

◆**支給対象者** 令和3年度(令和2年分)の所得が児童手当所得制限限度額の範囲内で次に該当するかた

①令和3年9月分の児童手当の受給者でなかったが、令和4年3月分の児童手当の受給者になったかた

②令和3年9月30日において高校生等を養育していなかったが、令和4年2月28日時点において高校生等を養育しているかた

③その他これらに準ずるかた(DV特例・施設特例の所要の手続を行っておらず、給付金の支給先が変更されていない場合、養子縁組や海外からの帰国により、養育者が代わっている場合

等)
◆**支給額** 対象児童1人につき10万円

※ただし、元養育者から既に給付金の一部を受け取っていたり、児童のために使われている場合は、その額を差し引いた額

◆**申請期限** 3月31日(木)
子育て支援課

(☎017-734-53334)

浪岡振興部健康福祉課

(☎0172-62-11113)

内閣府コールセンター

(☎0120-526-1145)

※午前9時〜午後8時

国民健康保険の加入・脱退の届出はお早めに

国民健康保険の加入・脱退届は、事由発生日から14日以内に行ってください。加入の届出が遅れた場合も、加入日・保険料は事由発生日までさかのぼりますのでご注意ください。

岡国保医療年金課

(☎017-734-5493)

浪岡振興部健康福祉課

(☎0172-62-11153)

掲載の内容は、**2月21日時点**の情報をもとに作成しています。イベント等は中止・延期・変更となる場合がありますので、最新情報は、各お問合せ先にご確認ください。

農業振興センター 農業研修生を募集

将来の担い手農業者を育成するため、野菜や花きの栽培基礎を学ぼうとする農業研修生を募集します。



時 4月14日(木)～8月2日(火)の週2回(原則火・木曜日) 午前9時～午後3時
所 農業振興センター
内 座学講習及び実技研修
対 65歳以下の就農を考えているかたなど15人
※ 応募者多数の場合選考
料 7千円(教材費)
備 4月1日(金)午後1時30分からの説明会に参加してください(参加できないかたは事前にご連絡ください)。
申 岡土・日曜を除く4月8日(金)午後4時までに農業振興センター(☎017-754-3596)へ

令和4年度学生納付 特例申請を受付

学生納付特例制度は、所得が一定額(128万円)以下で、保険料を納めることが困難な20歳以上の学生の保険料の納付を猶予する制度です。

猶予期間は、年金の受給資格期間に含まれますが、年金の受給額には反映されません。
令和4年度の申請は4月1日(金)から受付します。

現在制度を利用しているかたには、4月以降随時日本年金機構から継続申請のがきが郵送されますので、継続を希望するかたは返送してください。

新たに申請するかたは、次のとおり申請してください。

申請に必要なもの 基礎年金番号がわかるもの(年金手帳など)またはマイナンバーがわかるもの、学生であることを証明できるもの(学生証や在学証明書など)

申 岡国保医療年金課(☎017-734-5352)、浪岡振興部健康福祉課(☎017-2-62-1153)、青森年金事務所(☎017-734-7495)へ

インターネットから 119番通報

「Net119緊急通報システム」は、携帯電話・スマートフォン等からインターネットを利用して119番通報できるサービスです。音声での会話が困難なかたが、火災・救急・救助要請を必要とする緊急時に、音声によらない通報(画面操作・ボタン操作・チャット通話)ができます。

ご利用には事前登録が必要です(サービスは4月開始)。詳細は、青森消防本部ホームページをご確認ください。

岡消防本部通信指令課
(☎017-775-0851、☎017-775-1444、<https://www.city.aomori.aomori.jp/kouki/syoubou/top.html>)



市長コラム

小野寺あきひこの スコラム!



新型コロナウイルスの第6波の感染拡大防止対策と経済対策を「守戦両様」の構えで実施しています。

2月10日、自宅療養者健康観察センターを新設。保健部感染症対策課(110人)に30人の職員を追加配置、職員が毎日電話やメールなどで健康状態を確認しています。また、青森市医師会のご協力のもと毎日当番医制による診療体制の確立、パルスオキシメーターの貸出、配食サービスの提供等も行っています。



2月14日、市長記者会見。街を守りながら反転攻勢の芽を育む「守攻一体」型予算を発表しました。

2月14日、令和4年度当初予算案発表。コロナ禍で打撃を受けている市内事業者を幅広く支援するため、プレミアム付商品券(15,000円分)、家賃補助(最大90万円)、観光事業者助成や新事業支援(最大100万円)など、県内市町村最大の経済対策約23億円を計上しています。

2月20日、新型コロナウイルスワクチン追加接種の集団接種がスタート。市内108か所の医療機関での個別接種に加え、青森県総合健診センター、ホテル青森、浪岡中央公民館での接種を追加。小中学校の教職員や保育施設等のかたへの優先接種も実施しています。

市民の皆さまには、マスク着用など基本的な感染対策の徹底とともに、ワクチンの3回目接種へのご理解とご協力をお願いいたします。